

# 友城

# vol.7

兵庫県立姫路別所高等学校友城会  
himeji-bessho prefectural high school.



(2013年初夏撮影)



本棟前庭の様子 (2013年現在)

## 今号の主な記事

- ごあいさつ ..... 2
- 随想リレー 東道修造 先生 ..... 3
- 母校だより ..... 4
- 同窓会開催されました ..... 5
- 事務局だより・編集後記 ..... 6

## ごあいさつ

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より友城会の発展寄与に会員の皆様には多大なご指導ご支援を賜っていること心より御礼申し上げます。

さて、兵庫県立姫路別所高等学校も開校以来、卒業生10,228名、在校生580名となりました。また、一昨年度発足した姫路特別支援学校分教室も新たに新生16名を加え在校生全3学年48名となり、「共生の心」を育てています。特に、会員の皆様におかれましては、総会員数にして1万人越えを果たし、来年度には、創立40周年も控え、友城会としてもより充実期を迎えようとしております。しかしながら昨年もこの場で申し述べましたが数少ない役員が多方面の役割を兼務し、なかなか充実した会務が果たせていないのが実状です。最悪、同窓会の存亡に関わるものとし会員の皆様に今一度「同窓会の存在意義」についてご一考して頂き、母校や同窓会が私達にとって、いかに大事な存在であるかを再認識して頂くとともに、積極的な友城会活動にご参加して頂けることを切に願って居ります。また友城会では、全ての卒業生を会員として『会員相互の親睦を図り母校の発展に寄与すること。』を目的として活動を続けています。よりよい活動の為、ご意見・情報など気軽に友城会本部へ頂ければ幸いです。今後ともより一層のご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

最後になりましたが、会員の皆様のご多幸とご健勝と母校・兵庫県立姫路別所高等学校の益々の発展を祈念しながらご挨拶と致します。

## 友城会

### 特別支援学校分教室との「共生の心」育成の取り組み

#### 県下に拡大へ



校長  
三宅 昭夫

友城会の皆様におかれましては、ますますご健勝で、また各方面でご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に対しまして、ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

4月8日、紺色を基調とした真新しい制服に身を包み、希望に胸をふくらませた新生200名を迎え、第39回入学式を行いました。

本校は、姫路市内で、市川の東側にある唯一の県立学校として設置され、校訓「友愛」「責任」「自立」のもと、「Realize Your Dream」をスローガンに、生徒一人ひとりの夢の実現を目指して、自己探求型を設置し、少人数授業、多様な選択科目、学校設定科目、「総合的な学習の時間」におけるキャリア探求を行っており、また、県立姫路特別支援学校本校や分教室との交流及び共同学習、ふれあい育児体験、地域や保護者とのPTCA環境整備活動などのさまざまな体験により、「共生の心」「豊かな心」を育み、「未知を切り拓く力」「生きる力」へと結びつけているところです。

昨年は、小学校・中学校・高等学校等の校種を問わず、全国的にいじめや体罰の問題がクローズアップされました。本校でも、全校生徒にいじめのアンケートや体罰の調査等を実施し、そのような事案は発生していないと確認しております。

このように、学校教育において「いじめ問題」が生徒指導上の喫緊の課題となっており、さらに、近年の急速な情

報技術の発展により、インターネットを介した新たないじめ問題が生じるなど、ますます複雑化、潜在化する様相を見せています。そこで、今年度、県教育委員会より「高校生心のサポートシステム」等の研究指定を受け、県立大学の竹内准教授の指導を受けながら、「ネットに絡むトラブルの予防や事故発生時の対応マニュアルづくり」の研究を行うなど、生徒たちが、それぞれの夢や目標の実現に向け、安全・安心な環境のもとに高校生活がおくれるよう、さらに気を引き締めて教育活動をおこなって参ります。

一昨年敷地内に開設された姫路特別支援学校の分教室では、本年4月に全学年がそろい、「交流及び共同学習」が今年もスタートしました。

また、県立姫路特別支援学校（四郷）での第1回共同学習に48名の生徒が参加しました。本校で学んだ生徒達が、相手の立場に立ち、相手を思いやる「共生の心」を持ち続けるとともに、今後さらに広く社会へと発信して頂けることを願っています。また、これまでの本校の取り組みをもとに、来年度以降、阪神地区の県立高等学校に特別支援学校の分教室を設置する計画が進められています。本校の取り組みがこのような形で県下に広がっていくことこそ、大きな成果だと思っています。

来年度は創立40周年の節目の年を迎えます。本年は同窓会やPTAの皆様のお力添えをいただきながら、記念行事の準備をして参ります。今後とも母校の発展のために、ご支援とご協力をお願いいたします。

# 随想リレー

## 草創記～姫路別所高校での思い出～

東道 修造 (英語科) 在職期間 昭和51年4月1日～平成2年3月31日

1800人以上の私の前任校より、わずか二学年360人の姫路別所高校に転任してきたのには、「教員生活の終(つい)の教育の場」としての覚悟を持って建学の礎に微力ながら一杯頑張らせていただきたいということや、初代・大川孝哉校長の教育理念への敬愛、同じ志を持った同期教員の存在が大きく、また「最後は郷里に骨を埋めたい」と、このような思いがあったと記憶しています。

老朽化激しくどこもかしこもガタガタとした旧御国野校舎で辞令を受けました。松本哲郎などの草創期昭和51年組先生方と「我々教員一同姫路別所高校の基礎造りに一丸となり、同校の丁稚として頑張りましょう!」と、丁稚羊羹を私からお一人おひとりにお配りして、決心を新たにすることを覚えています。私自身にとっての最初の試練は、昭和51年(1976年)4月8日、姫路市民会館で挙行された開校式・編入式・第二回生入学式・始業式での司会進行役でした。県下高校で同日中にこれほど多岐に渡る式典の司会を仰せつかった総務も私くらいだと思います。大変光栄な機会に巡り合い、皆様のお陰をもってやり通せたことに、感慨深く感謝の念を持って思い返されます。

総務係に就いていたこともあり、着任時より本格的な校舎移転の準備に取り組んでいました。ピアノ、机、イス、書庫、ロッカー等々、学校には沢山の備品があると改めて一筋縄ではいかないと認識しました。日々各教室、校長室、事務室等々を巡り歩き備品リストを作成し、如何に整理・梱包し搬出していくか…。遺漏無きよう細心の注意を払って準備を進めていきました。そして同年10月8日、心配の声も聞いてはいましたが、生徒諸君の献身的な協力もあって、予定では丸一日は優に費やすと思われていた作業をおよそ半日で完了できました。移転にあたった業者から「先生、宅配業を起業されては・・・」とスカウトの声がかりました。「めっちゃ、トイレが綺麗!」新校舎での一・二回生諸君の第一声が今も私の耳に残っています。

以上が私の着任後の、式典・新校舎への移転完了を経た姫路別所高校での思い出です。

ここで「校訓額」について少し触れておきます。前述しました姫路市民会館での式典の際、大川孝哉校長は式辞の中

で、「本校の校訓は、友愛、責任、自立であります。本校は生徒一人ひとりの自立を目標とし、すべての人と喜び悲しみをわかちあえる友愛の精神にみち、地域社会への責任感に燃える学園への道をこれから進むものであることを、ここに宣言します」と、力強く述べられました。

なお、学内に設立されている第五回生卒業記念品でもある「校訓碑」(現駐輪場北)の原文は、今でも校長室に掲げられている「校訓額」によります。ご存じの方も多いかと思いますが、私の叔父でもあり、奈良・東大寺大屋根の昭和の大修理を成就された、東大寺207・208代別当、故・清水公照師の揮毫によるもので、本校が現在地に移転を完了したことを祝って、昭和51年10月16日にご寄贈くださったものです。

桶掘山を背にした校舎は真新しく「ホワイト・ハウス」と称されてはいたものの、丘陵造成地に建設されたため、校舎以外は殺風景な環境でした。まず最初に本棟南側に地元の方のご好意で「阜(サツキツツジ)の苗」数百株を譲り受け、日曜日ごとにPTCAの方々の協力で植樹をおこない、徐々に緑地化が進んで行きました。文部省より1979・1980年『勤労体験学習校』の指定を受け、今日の「花咲誇る素晴らしい庭園」となったことにも草創期の校内整備に携わった方々の文字通り「汗の結晶」によるものでもあります。校内にある樹木の一本一本にも先達の思いが籠もっているのです。

最後になりましたが、この場を借りて在任中大変お世話になった旧育友会の皆様と旧職員の方々、地域コミュニティの方々へ改めて深い感謝の念を抱くとともに、姫路別所高校ならびに友城会の今後の輝かしい発展を祈念いたします。



故・清水公照師揮毫による校訓額



開校式・編入式・入学式・始業式



新校舎に移転



家族と共に (栄子夫人、愛犬：結ちゃん)

# 進路状況

《36回生 進路決定状況》

	大学	短大	専門学校	就職(公務員)
男	19	1	17	12
女	24	13	40	23
合計	43	14	57	35

◆大学(のべ)	男	女
佛教大学		1
京都橋大学		2
近畿大学	2	
大阪電気通信大学	1	
帝塚山学院大学	1	
宝塚医療大学	1	
甲南女子大学	1	
神戸芸術工科大学	1	1
神戸学院大学	7	3
神戸夙川学院大学		1
神戸親和女子大学		1
流通科学大学	4	
兵庫大学	1	5
姫路獨協大学	1	1
近大姫路大学	1	
神戸医療福祉大学	3	
関西国際大学	1	
環太平洋大学	1	1
古備国際大学	1	
計	19	24

◆短大(のべ)	男	女
夙川学院短期大学		1
姫路日ノ本短期大学		1
神戸女子短期大学		2
産業技術短期大学	1	
神戸山手短期大学		1
武庫川女子大学		1
兵庫大学	6	
神戸常磐大学		1
計	1	13

◆専門学校	男	女
姫路情報システム専門学校	2	
姫路福祉保育専門学校		2
姫路経営医療専門学校	4	
姫路理美容専門学校	1	2
ハーベスト医療福祉専門学校	1	
日本栄養専門学校		1
日本調理製菓専門学校	1	1
神戸製菓専門学校	1	2
神戸医療福祉専門学校三田校	1	

神戸ベルエール美容専門学校	2	5
ベルエールビューティーコミュニケーション専門学校		1
神戸ファッション専門学校		2
大原簿記専門学校		4
神戸電子専門学校	1	2
専門学校トヨタ神戸自動車大学校	1	
ヒューマンアカデミー神戸校	1	1
大阪医療福祉専門学校	1	
神戸国際調理専門学校	1	
大阪ビューティーアート専門学校	1	
関西ビューティープロ専門学校	1	
新大阪歯科技工士専門学校		2
ヴェールルージュ美容専門学校	1	
上田女子服飾専門学校		3
大阪外語専門学校	1	
大阪コミュニケーションアート専門学校	1	
大原簿記専門学校小倉校	1	
こころ医療福祉専門学校	1	
国際文化理容美容専門学校渋谷校	1	
日本工科専門学校	1	
日本ナレーション演技研究所		1
ホンダテクニカルカレッジ関西	1	
計	17	40

◆就職(公務員)	男	女
(株)神戸製鋼所 加古川製鉄所	1	
ダイネン(株)	1	
バイオニア精工(株)	1	
長田電設工業(株)	1	
川崎重工業(株) 明石工場	1	
(株)井沢鉄工所	1	
(株)広築	1	
ニッポン印刷(株)	2	
エスフーズ(株)	1	
児島金属工業(株)	1	
(株)てるてる電気	1	
神野病院		1
ツカサ精工(株)		3
吉川運輸(株)		1
社会福祉法人 鶴林園		2
山崎製パン(株)		1
城山電子(株)		1
エブリバックカワセ(株)		7
神姫観光バス(株)		1
(株)マルアイ		1
ジュネス美容室		1
(有)花花		1
(株)コスモス薬品		1
岡野食品産業(株)		1
(有)和平		1
計	12	23

母校だより

## 平成24年度 部活動戦績

### 運動部

#### 〈テニス部〉

- 前期西播高等学校テニス大会  
男子シングルス  
第3位 米澤 皆成  
男子ダブルス  
優勝 尾西・高岡ペア  
女子シングルス  
第3位 平野 真奈
- 第53回姫路市テニス選手権大会高校生の部  
女子ダブルス  
準優勝 大谷・平野ペア
- 西地区男子夏季リーグ戦5部  
男子テニス部  
優勝
- 西地区高校テニス大会  
男子シングルス  
準優勝 米澤 皆成

#### 〈空手道部〉

- 前期西播高等学校空手道大会  
女子個人組手  
第2位 臼井 瀬奈
- 後期西播高等学校空手道大会

男子個人形  
第3位 金岡 秀将

#### 〈バドミントン部〉

- 第65回姫路市市民体育大会  
バドミントン競技 ジュニア高校女子2部  
ダブルス  
第3位 松川・横田ペア

#### 〈剣道部〉

- 第39回三樂錬成剣道大会  
優秀選手賞 曾我 郁海

### 文化部

#### 〈書道部〉

- 第36回兵庫県高等学校総合文化祭書道展  
(第58回兵庫県高等学校書道展)  
特選 南 愛美  
入選 上田 丸  
林 那津美  
尾崎ほのか  
川原 衣舞

- 四国大学第41回全国高等学校書道展  
準特選 尾崎ほのか
- 第25回ふれあい書道展  
特選 尾崎ほのか

#### 〈放送部〉

- 第59回NHK杯全国高校放送コンテスト  
兵庫県第4地区予選 朗読部門  
入賞 西本さくら  
創作ラジオドラマ部門  
入賞

#### 〈演劇部〉

- 兵庫県高等学校演劇研究会西播支部大会  
優秀賞  
創作脚本賞 青野莉里花
- 第36回兵庫県高等学校総合文化祭  
演劇部門 優良賞

#### 〈美術部〉

- 第36回兵庫県高等学校総合文化祭  
美術・工芸部門 表彰  
池田 啓太  
室井 大地  
末道 亮多
- 第30回西播高校美術展  
奨励賞 高田 美帆

## 平成24年度 人事異動 ◆ 転出

氏名	教科	異動先	職名	在任期間	氏名	教科	異動先	職名	在任期間
田中 章愛	英語	姫路飾西高校	校長	平23.4~平25.3	植木 雄介	数学	姫路飾西高校	教諭	平21.4~平25.3
森川 清美			事務長	平23.4~平25.3	片瀨 貴史	保健体育	加古川西高校	臨時講師	平24.4~平25.3
山口 隆義	国語		主幹教諭	平18.4~平25.3	林 可奈子	英語	播磨農業高校	臨時講師	平24.4~平25.3
松葉 康秀	国語	松陽高校	教諭	平19.4~平25.3	磯田 里佳	国語	赤穂高校	臨時講師	平24.4~平25.3
蔭木 作幸	数学	姫路南高校	教諭	平18.4~平25.3	武内 昭徳	国語	市立飾磨高校	臨時講師	平24.4~平25.3
森下 弘敏	情報	西宮香風高校	教諭	平19.4~平25.3					

ありがとうございました。転任地でのご活躍をお祈りいたします。

## 兵庫県立姫路別所高等学校25回生 学年同窓会、開催されました。

この度、兵庫県立姫路別所高等学校25回生の皆さんと、当時の先生方合わせて、35名にご参加を頂きました。

遠方からの出席者も多く、遠くは静岡から駆けつけてくれた同窓生もおられました。この日の為にお忙しい中、お時間を空けて頂き、本当に有り難うございました。

同窓会に参加して頂いた皆様、出席を呼びかけて頂いた皆様、ご出席頂きました先生方、同窓会の成功に向けてご協力頂きました友城会の皆様、会場をご提供して頂いた『膳家』さんに、この場をお借りして、深く感謝とお礼を申し



上げます。

今回、残念ながら出席が出来なかった先生方、お手紙、本当に有難うございました。

同窓会にて、参加出来なかった先生方の近況を報告させていただきました。

25回生の学年同窓会は、姫路市駅前町の『膳家』（ぜんや）姫路駅前店さんで開催しました。JR姫路駅より北へ徒歩2分の会場になります。

日時は、平成24年（2012年）11月17日（土）18:30~21:30 同窓会で色々な方のご意見をお聞きしたところ、2年に1回は学年同窓会を開催しようという事になりました。

次の開催は、平成26年（2014年）にJR姫路駅周辺で、開催できればと思います。

今回、ご都合が合わず参加できなかった同窓生の皆さんや先生方も、次回、参加して頂ける事を、皆が心から楽しみにお待ちしております。

学年同窓会 幹事 小林 幹典

参加教諭 井口景視先生 鵜飼由美子先生 内海満男先生  
大塚幹典先生 河野 誉先生

## 第30回生同窓会が開催されました。

平成25年5月5日（日）第30回生の同窓会を開催致しました。急な案内にもかかわらず、21名の同窓生と、当時学年主任の隅田先生にも来て頂きました。卒業以来の再会で、ごちなくスタートしましたが、親睦を深める為にジャンケン大会をしたり、お互いの近況を報告し合い、思い出話を花を咲かせ高校時代に戻ったような楽しい時間を過ごすことが出来ました。最後にお忙しい中来てくださった隅田先生から「次回もどんな近況であっても駆けつける」という、大変嬉しいお言葉を頂きました。私達、幹事自身、初めての経験で至らぬ点も多々あったかと思いますが、次回はより多くの同窓生の皆様、先生方に参加して頂けることを願って企画・開催出来るよう、努めていきたいと思っています。



## 第35回生新理事歓迎懇親会が催されました。



去る平成24年8月19日（日）例年の友城会事業の一貫として恒例の『第35回生新理事歓迎懇親会』が（姫路）市内、中華菜館『紅宝石』にて今年度（35回生）新理事10名の方に、ご招待状をお送りして開催されました。

新代表理事の平松悠隆さん（1組）、三木美乃里さん（1組）、新理事の尾西将太さん（5組）の3名をはじめ、母校より宗石理教頭・鎌田幸一教諭のお二方のご参加を頂き開催されました。

母校の近況報告・友城会会務概要・意見交換はもとより、在学中の思い出や世代間での様々な出来事など参加した当執行役員も懐かしい一時を共に過ごしました。

### 36回生 新理事紹介

私達第36回生新理事です。  
今後とも宜しくお願いします。

1組	勝 俣 樹
	中 谷 明日香
2組	山 田 浩 幸
	溝 口 晴 香

3組	山 脇 大 樹
	新 宅 葵
4組	多 田 健 二◎
	西中村 唯◎

5組	棗 田 佑 亮
	三 輪 紅 美子

◎は代表理事

会計報告

H24年度 決算報告書 (一般会計)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,554,969	「友城」会報発刊費 (取材・発刊諸費用含む)	1,214,101
36回生 友城会入会金 (@ 17,000 × 179名)	3,043,000	会議費 (定例役員会費・懇親会費)	164,021
利息	1,169	通信費	14,140
		事務用品費	16,242
		消耗品費	22,279
		事業費	46,820
		(HPリニューアル・管理・システム強化等)	
		慶弔費	12,000
		36回生 友城会入会記念品費	264,180
		交際費	7,798
		雑費	9,423
		予備費	0
		(特) 名簿作成助成積立金	600,000
		(特) 周年事業助成積立金	500,000
		次年度繰越金	8,728,134
合計	11,599,138	合計	11,599,138

H25年度 予算案

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,728,134	「友城」会報発刊費 (取材・発刊諸費用含む)	1,300,000
37回生 同窓会入会金 (@ 17,000 × 170名)	2,890,000	会議費 (定例役員会費・懇親会費)	350,000
		通信費	30,000
		事務用品費	100,000
		消耗品費	40,000
		事業費 (サイト運営など)	500,000
		慶弔費	50,000
		37回生 友城会入会記念品費	265,000
		交際費	50,000
		雑費	40,000
		予備費	100,000
		(特) 名簿作成助成積立金	600,000
		(特) 周年事業助成積立金	500,000
		次年度繰越金	7,693,134
合計	11,618,134	合計	11,618,134

代表理事

氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回		
日下(福田)敦美	3回	藤村美保	9回	林田圭太	15回	内海和彦	21回	平岡玲	27回	岡本勝寛	33回
大西秀樹	3回	大江直希	9回	橋本敬子	15回	藤田(河合)美佳	21回	亀谷(森井)美枝	27回	瀬川直美	33回
三和(木下)園美	4回	桂敦司	10回	徳井啓介	16回	三木麻理子	22回	森下育美	28回	橋口翔太	34回
宮崎(福本)照	4回	釘本さとみ	10回	北川(戎原)かおり	16回	山野(松島)和恵	22回	藏野弘志	28回	高島美希	34回
前田(藤本)香織	5回	大山弘隆	11回	西本幸司	17回	猪熊孝夫	23回	服部沙映	29回	平松悠隆	35回
佐々木俊治	5回	中川樹美子	11回	金正みよ子	17回	大西(清水)めぐみ	23回	塚本圭一	29回	三木美乃理	35回
福住寛介	6回	山口憲章	12回	金澤淳子	18回	松尾嘉人	24回	大西莉紗	30回	多田健二	36回
中川(岡本)絹子	6回	鳥山ともみ	12回	池田ひとみ	18回	和田あかね	24回	川島優太	30回	西中村唯	36回
井垣敬司	7回	大土貴史	13回	清水真輔	19回	荒川未来	25回	三代万里菜	31回		
瀬川久美子	7回	三宅律子	13回	苦瓜佳穂里	19回	中島宏	25回	尾島翔平	31回		
仲井英美	8回	松本久典	14回	角田(鳥山)リエ	20回	高田直子	26回	池田樹	32回		
松本(坪内)友美	8回	牧野勢子	14回	三星善則	20回	冨田雄一	26回	井上理恵	32回		

平成24年度 友城会活動報告

- 《平成24年》4月22日… 第一回定例会
- 5月12日… 平成24年度友城会総会
- 6月17日… 第二回定例会
- 6月30日… 会報『友城』vol.6 発刊
- 7月28日… 第三回定例会
- 8月19日… 第35回生新理事歓迎懇親会開催
- 10月14日… 第四回定例会
- 11月18日… 第五回定例会
- 《平成25年》2月26日… 第36回生友城会入会式  
(34回生・35回生理事より来賓として出席、祝辞披露。)
- 2月27日… 第36回卒業証書授与式(祝電により祝辞披露。)

賛助金のご案内

来年度(平成26年10月)、兵庫県立姫路別所高等学校は、創立40周年を迎えます。そこで会員の皆さんに「周年事業賛助金」をお願いしたいと思います。同封の振込用紙にて、お近くのコンビニエンスストア、郵便局にてお振込み下さい。尚、同封の用紙及び同名目以外でのお振込みはいたしておりません。

編集 後記

この度も会報『友城』(vol.7)を無事発刊することが出来たことを全ての関係各所の方々のもとより、お忙しい中ご寄稿して頂いた恩師の先生方、諸先輩方、会員の皆様に感謝いたします。引き続き、友城会では、同窓会開催のための「お問い合わせ」をはじめ、様々な情報等を募集しています。なお、その際は右記(欄外)までお名前、卒業回生、連絡先を添えて下さい。折り返し友城会役員がご連絡いたします。母校をはじめ、全ての会員(客員を含む)の益々のご発展とご健勝を心より申し上げます。(企画・構成・撮影・文責 友城会副会長 小川智数[13回生])

兵庫県立姫路別所高等学校 友城会 会報 友城

- 発行日：平成25年(2013年)7月31日
- 連絡先：〒671-0223 兵庫県姫路市別所町北宿303番地-1  
TEL 079-253-0755 FAX 079-253-0726

友城会ホームページ  
http://www.yuujo.com

友城会 検索